

**【施策評価調査】**

施策名	1-1-3	宝積寺駅及び駅周辺整備事業	71	施策目的	政策1-1-1「計画的な市街地整備」を実現するためには、 ①快適に暮らせるまちづくりの実現に向け、区画整理事業を計画どおりに実施すること。 ②宝積寺駅周辺地区を整備し、利便性の向上を図ること。 ③景観条例を制定し、良好な景観を形成すること。
担当部課	建設産業部 都市整備課	担当 リーダー	都市整備担当 阿久津 啓行	施策内容	宝積寺駅は橋上駅とし、東西連絡通路と併せて平成19年度に完成します。平成17年度に完成した「ちよつ蔵館（ホール・多目的展示場）」、駅前緑地に関する道路も平成19年度に舗装を行います。まちの活性化に向けて、適切な土地利用や良好な景観が形成されるよう適切な指導を行います。（※「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋）
環境変化	宝積寺橋上駅舎及び東西連絡通路整備事業が平成19年度末までかかりの完成しましたが、建設ヤードと使用されていた、駐輪場整備と町道348号線歩道整備が平成20年度事業となった。				

**■指標**

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①: 橋上駅及び関連道路の進捗率(%)	平成16年度進捗率 橋上駅舎・東西連絡通路	計画	97.7%	100.0%	100.0%		
	31.4%	実績	↓ 56.80%	↓ 99.0%	→ 100.0%		
◆◆ 指標に関する特記事項 ◆◆							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	1,120,263,000	991,547,000	24,879,000	17,530,000	
	決算	654,180,763	971,020,201	24,045,754	17,530,000	

**■事務事業事後評価 21年度の検証**

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか? (アウトカム)			
①ちよつ蔵広場指定管理委託事業費	当初 11,830,000	ちよつ蔵ホールの利用状況	A	町の活性化において貢献している。			
	決算 11,830,000	1310回 / 900回			今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)
②宝積寺駅東西連絡通路指定管理委託事業費	当初 5,700,000	ちよつ蔵ホールの利用状況	A	ちよつ蔵広場と一体的に指定管理委託したことにより町の活性化において貢献している。			
	決算 5,700,000	1310回 / 900回			今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)
③	当初			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
④	当初			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
⑤	当初			今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

**■施策事後評価 21年度の検証**

	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	指定管理委託をおこなったことにより、中心市街地の活性化にはおおいに貢献している。	駅東口については、ハード事業が完了したことから、今後はTMOを軸とした更なる中心市街地の活性化に向けて町が側面的に支援していくことが大切である。
総合評価	総合評価 東口整備後施設の管理・運営等継続的に施策展開されていると評価する。 整備後の利便性の向上等、成果に関する検証、側面的な支援を引き続き行うとともに、適正な施設の維持管理に向けて維持・修繕計画の立案を早急に検討すること。	